

第20回 湘南遺産ウォッチング 平塚

湘南平・八幡山の洋館

2019年4月7日(日) 参加者募集

桜満開の候、湘南遺産に選定の「湘南平」と「ひらつか八幡山の洋館(旧横浜ゴム記念館)」を巡ります。

Aコース 10:30 JR 東海道線大磯駅改札集合 → ハイキング → 楊谷寺横穴墓群 → 湘南平
Bコース 11:00 JR 東海道線平塚駅東改札集合 → バス3番乗り場 11:12 → 湘南平
11:40頃 **AB合流** → 湘南平レストハウスで昼食 → 湘南平散策 → バス 13:45 →
平塚銀座通り下車 → (徒歩) → 14時半頃 八幡山の洋館見学 → 懇親会 → 17時半頃解散
参加費(資料代): 会員 500円: 一般 1,000円 (飲食交通費別)

湘南平

高麗山と泡垂山の山頂一帯

ハイキングコースの途中に古墳時代の横穴墓群があります。山頂の展望台からは、富士山、箱根、伊豆半島、相模湾、遥かに伊豆大島、三浦半島、江ノ島、晴れた日には東京タワーやスカイツリーも見え、大山、丹沢、再び富士山と、湘南をグルーと360度パノラマ景観を眺望することができます。 Youtube「湘南平からの眺望」



春は桜の名所、テレビ塔はデートスポット。太平洋戦争時の高射砲台跡があります。



八幡山の洋館

国登録有形文化財

1912(明治45)年完成。海軍火薬廠に引き継がれ、関東大震災も免れた後、1945(昭和20)年7月16日、平塚は大空襲を受け市内は焼き尽くされましたが、火薬廠の中にあつたにも拘わらず、この建物は標的から外されたようでした。神奈川県内でも数少ない明治期の洋風木造建造物で、現在は様々な市民活動に活用されています。



NPO法人「八幡山の洋館を活かす会」の鈴木理事長に解説案内していただきます。



湘南遺産

®

NPO法人 湘南遺産プロジェクト

参加申込み・問合せ: 西村智之 090-8894-3354
mail: 246r@mvp.biglobe.ne.jp



第19回 湘南遺産ウォッチング 大磯 鳴立庵・左義長

2019年1月13日(日) 参加募集!

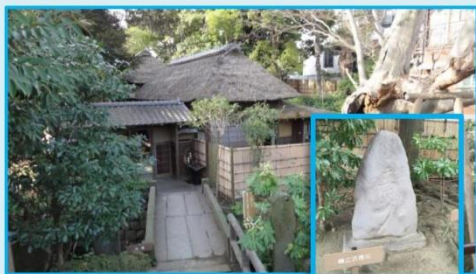
大磯「語り部の会・あこ」代表の武井久江さんに特別ガイドをお願いしました。
武井さんの名調子は、第9回湘南遺産ウォッチング相模国府祭のYoutubeをご覧ください。
<https://youtu.be/KOKl-xskjIM>

(コース) 14時 JR 東海道線大磯駅改札集合(徒歩) → 松月横(線路沿い) → 裡道 → 鳴立庵 → 避難タワー(明るいうちに9基のサイトを見ます) → 七所参り → 東光院 → 長者町(ふるまい酒) → 北浜(左義長会場) 18時30分サイトに点火 → ヤンナゴッコ

参加費: 会員 500円: 一般 1,000円 飲食別

鳴立庵 湘南発祥の碑があります

崇雪が建てた標石に「著盡湘南清絶地」と刻まれ、
“清らかですがすがしく、このうえもない所、湘南とは何と素晴らしい所”という意味です。



左義長 国の重要無形民俗文化財

12月の「一番息子」から始まり「(道祖神の)七所参り(ななとこまいり)」を経て、当日の「セエトバレエ」(火祭り)、「ヤンナゴッコ」と続く一連の行事です。



湘南遺産®

NPO法人 湘南遺産プロジェクト

参加申込み・問合せ: 西村智之 090-8894-3354
mail: 246r@mvb.biglobe.ne.jp



湘南遺産ウォッチング 参加者募集

NPO法人 湘南遺産プロジェクト

ふじさわちよい呑みフェスティバル



- 実施日：2018年11月6日（火）
- 集合：藤沢駅南口2F ふじさわコンシェルジェ前
ちよい呑みチケット販売所 17:30
湘南遺産ウォッチング参加と申し出てください
- 申込み：事前に申し込む必要はありません
- 参加費：2500円（ちよい呑み券購入）
- 問合せ：NPO法人 湘南遺産プロジェクト 徳原
Tel 090-9328-8460 メール m_tokuhara@piano.ocn.ne.jp

ちよい呑みは3枚つづりのちよい呑み券（2500円）を買って3店舗を回り、各店で飲み物1杯とおつまみ1品を楽しめます
集まった仲間3~4人で飲み歩き！
楽しく、いっしょに、呑みに行きましょう！

湘南遺産プロジェクトは、湘南の歴史や文化を物語る「モノ」や「コト」を、湘南地域の住民が主になって、みんなで探し、見つけて、選び、守り、育てて、未来に伝えていく活動しています。2016年から3年間で25件の湘南遺産を選定しました。ふじさわちよい呑みフェスティバルは、2016年に選定した湘南遺産です。

第17回 湘南遺産ウォッチング



2018年8月17日(金)

みんなが選んだ

湘南遺産®

2016・湘南遺産に選定

湯立神楽
藤沢市重要無形民俗文化財

2017・湘南遺産に選定

人形山車
藤沢市重要有形民俗文化財

藤沢・鶴沼
皇大神宮例大祭

●九基の人形山車

明治中頃に地元九つの氏子町内が夫々製作したもので、三層式・総高約八メートルで人形が飾られ、屋台には精巧な彫刻が施されている。整列の順序は『那須与一』『源頼朝』『神武天皇』『源義経』『徳川家康』『楠木正成』『浦島太郎』『日本武尊』『仁徳天皇』の順で境内に集う。この祭りは県下で最も盛観を誇っている。

●湯立神楽

鎌倉時代初期より鶴岡八幡宮の神楽男によって伝えられた神楽で、皇大神宮で演じられているのは二人舞を含めて十二座が伝承されている。

●スケジュール

◆参加費 一般1,000円 会員500円(資料代)

13時30分 JR 藤沢駅北口集合
徒歩約15分で現地着

- 14時00頃 人形山車の参進開始
※境内と社殿内で『湯立神楽』奉納
- 15時00頃 9基の人形山車の入場紹介
- 15時30分頃～各町内の山車のお囃子競演及び山車
回転しての競演
- 17時30分頃終演 ☆なお、ウォッチング終了後希望者での
二次会を予定しております。(別料金)

●お申し込みは

湘南遺産®

NPO法人 湘南遺産プロジェクト

代表理事：西村 智之

神奈川県茅ヶ崎市東海岸北4丁目15番13号

TEL: 090-8894-3354 FAX: 0467-85-7302

E-mail: 246r@mvb.biglobe.ne.jp

第16回 湘南遺産ウォッチング **寒川**

2018年4月8日(日) 参加募集!

桜満開を狙い、湘南遺産にエントリーの2ヶ所、他を巡ります。
寒川町観光協会ボランティアのガイドです。

寒川町田端・生往寺

小田原城主の子孫と萩園領主の寺
(戦国時代の終焉から江戸初期の旗本)



生往寺(しょうおうじ)は、小田原城を築城し、初代小田原城主となった大森氏の子孫、泰次が慶長元年(1596)に開創したお寺です。明応4年(1495)、北条早雲に小田原城を奪われた後、一時甲斐国に逃れ、後、寒川へ来ました。大森泰次・泰定父子の墓が生往寺にあります。泰次は車地蔵を建立しました。生往寺には茅ヶ崎市萩園村領主、遠山氏初代安吉から9代安親までの墓もあります。

西寒川支線 廃線跡

廃線跡の遊歩道に残るレールは、砂利、貨物、そして旅客輸送を行った歴史を物語っています。



1984年(昭和59年)旧国鉄相模線の寒川支線が廃線になり、跡地は一之宮緑道に、西寒川駅跡は八角広場として整備され、廃線当時のままの軌道が残されています。砂利輸送でスタートした支線ですが、海軍工廠ができ軍需輸送、また各工場の物流や通勤者の足として営業して来ました。現存するレールには日本の皇紀年号による刻印も見られ、たいへん貴重で歴史的価値があります。

みんなで選んで、
未来へつなごう!

湘南遺産
®

9時 JR東海道線 茅ヶ崎駅改札に集合 ~ (バス) → 生往寺
~ (徒歩) → 車地蔵 → 梶原景時館址 → 八角広場 →
一之宮緑道 → 水道記念館見学 → (昼食) → 寒川神社
参加費(資料代): 会員 500円: 一般 1,000円 昼食費別

NPO法人 **湘南遺産プロジェクト**

参加申込み・問合せ: 西村智之 090-8894-3354
mail: 246r@mvb.biglobe.ne.jp



第15回 湘南遺産ウォッチング **二宮**

2018年2月10日(土) **参加募集!**



ガイドは、湘南二宮の市民活動、まちづくり工房「しお風」主宰の神保智子さんです。

- 9時半 JR 東海道線 二宮駅改札でたところに集合
二宮駅北口 → 湘南軽便鉄道の走っていた北口通り
(菜の花アートフェスティバル) (落花生店など生業文化の感じられる道)
→ 吾妻山中里口 → 吾妻山展望台 → 吾妻山駅前口
→ 旧山川邸 → 昼食 → 徳富蘇峰堂



文学・芸術・建築としても価値の高い住宅「旧山川秀峰・方夫邸」

日本の伝統建築の美に着目し、新興数寄屋と呼ばれる新しいスタイルを築いた建築家、吉田五十八が設計した住宅が、今もほとんど当時のまま残存しています。

建築だけでなく、芸術、文学上も価値の高い住宅です。美人画で有名な日本画家山川秀峰の別荘で、「どうせ海岸に住むのなら、海の一番よく見えるところにしよう」と建て、その息子の作家で雑誌三田文学の名編集者の山川方夫の文学に大きな影響を与えました。

山川文学は二宮の地で始まり、この地で終わっているとも言われ、二宮は「最初の秋」「夏の葬列」をはじめ様々な作品の舞台となっています。

平成 29 年には文化庁の近現代建造物緊急重点調査も実施され、戦争中で材料も建築面積も制限がある中で、山川秀峰に住みやすさ、安らぎを与えられる繊細な工夫が施され、太い梁など農家風数寄屋造りで居心地の良い建物です。

今の所有者もそれに満足し、あまり改築せずに住み続け、生活の様子がわかり、細部まで見学できます。



湘南遺産®

NPO法人 **湘南遺産プロジェクト**

参加費(資料代)：会員 500 円：一般 1,000 円 昼食費別

参加申込み・問合せ：西村智之 090-8894-3354

mail: 246r@mvb.biglobe.ne.jp

みんなで選んで、未来へつなごう！

参加募集！

湘南遺産[®]

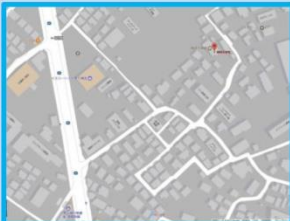
第14回湘南遺産ウォッチング

茅ヶ崎円蔵・地形搦き

2017年11月26日(日) 円蔵神明大神宮

地形搦きとは、家を新築するときなどに、地ならしをして固める地固めのことです。檣を組んで太い丸太を吊るし、力を合わせ縄を引くと丸太が持ち上がり、同時に離すと丸太が落ちて地面を突き固める。子供や女性も参加して、この作業を繰り返します。皆の呼吸を一致させるために地つき唄が歌われました。茅ヶ崎・円蔵地域の文化として後世に伝えて、地域コミュニティや子供たちの健全育成にも繋げていきます。

♪ 鹿島立ちして 日本橋
槍を振り出す 品川へ
戸塚泊りは まだ陽も高い
駒を早めて 茅ヶ崎へ
茅ヶ崎名勝 数々あれど
沖に姥島 波元に平島
東海道には 左富士
懐島に 景義館
大岡越前 浄見寺
お葉つき銀杏 名奉行
コオーノ エーンヤアラア ヤ



2017年11月26日(日) 13時半～
円蔵睦会「地形搦き」お披露目
JR茅ヶ崎駅 北口 バス乗りば6番
茅26文教大学行 12:50 発 ～円蔵下車
～徒歩4分～ 円蔵神明大神宮



主催： NPO法人 **湘南遺産プロジェクト** <http://shonanisan.net/>

入会受付中 入会申込書は「湘南遺産」HPからダウンロードしてください。
申込み・問合せ：西村智之 090-8894-3354 mail: 246r@mvp.biglobe.ne.jp



第13回湘南遺産ウォッチング 大磯宿場まつり

2017年11月5日(日) 参加者募集!



大磯宿は東海道五十三次で江戸から8番目。車の往来がない松並木の街道が江戸時代の風情そのまま今も残ります。大磯宿場まつりは、この街道を舞台に様々なイベントが催され、江戸の宿場町の賑わいが再現されます。品川宿・川崎宿・神奈川宿・平塚宿・蒲原宿・由比宿など近隣の宿場も集まり、会場では吹奏楽・太鼓・三味線の演奏、落語・うしろの口上、大道芸などのイベントで街道を盛り上げ、大勢の見物客で賑わいます。

江戸好み街道市 磯団子にところてん、和菓子に惣菜、陶器や布製品などの雑貨…大磯の名店が江戸風情たっぷりでお店します。

諸国街道名産市 東海道の宿場の名産がズラリ。色々な宿場の味を堪能!

大磯賑座 舞台上では和太鼓や三味線、外郎口上など盛り上り!! その他、いろんな場所で大道芸が繰り広げられます。

(写真は過去の大磯宿場まつりの模様です)



みんなで選んで、未来へつなごう!

湘南遺産



入会受付中。入会申込書は
湘南遺産 HP <http://shonanisan.net/>
からダウンロードしてください。

2017年11月5日(日) 10:00 JR大磯駅前集合 ~ 徒歩10分
旧東海道山王町松並木 ~ NPO大磯だいすき倶楽部のお店に立ち寄り
12:00頃 ~ 懇親会 参加費 500円 会員 200円 (懇親会別)
主催: NPO法人 **湘南遺産プロジェクト**

参加申込み・問合せ: 西村智之 090-8894-3354 mail: 246r@mvb.biglobe.ne.jp

第12回 湘南遺産ウォッチング

藤沢市・重要無形民俗文化財



2017年8月17日(木)

みんなが選んだ

湘南遺産

2016・湘南遺産に選定

湯立神楽

藤沢市重要無形民俗文化財

2017・湘南遺産に選定

人形山車

藤沢市重要有形民俗文化財

藤沢・鵠沼
皇大神宮例大祭



藤沢市・重要有形民俗文化財

●九基の人形山車

明治中頃に地元九つの氏子町内が夫々製作したもので、三層式・総高約八メートルで人形が飾られ、屋台には精巧な彫刻が施されている。整列の順序は「那須与一」「源頼朝」「神武天皇」「源義経」「徳川家康」「楠木正成」「浦島太郎」「日本武尊」「仁徳天皇」の順で境内に集う。この祭りは県下で最も盛観を誇っている。

●湯立神楽

鎌倉時代初期より鵠岡八幡宮の神楽男によって伝えられた神楽で、皇大神宮で演じられているのは二人舞を含めて十二座が伝承されている。

●スケジュール

◆参加費 一般 500円 会員 300円 (資料代)

13時45分 JR 藤沢駅北口集合
徒歩約15分で現地着

- 14時00頃 人形山車の参進開始
※境内と社殿内で「湯立神楽」奉納
- 15時00頃 9基の人形山車の入場紹介
- 15時30分頃～各町内の山車のお囃子競演及び山車
回転しての競演

☆なお、ウォッチング終了後希望者での二次会を予定しております。
(別料金)

●お申し込みは

湘南遺産®

NPO法人 湘南遺産プロジェクト

代表理事：西村 智之
神奈川県茅ヶ崎市東海岸北4丁目15番13号
TEL: 090-8894-3354 FAX: 0467-85-7302
E-mail: 246r@mvb.biglobe.ne.jp

第11回 湘南遺産ウォッチング 茅ヶ崎海岸浜降祭

2017年7月17日(祝)

みんなで選んで、未来へつなごう！

第2回 湘南遺産[®] に選定！



真夏到来の7月「海の日」の夜明け時に、寒川・茅ヶ崎の神社から約40基の神輿が茅ヶ崎西浜海岸に集結します。「どっこい、どっこい」の掛け声も勇ましく、砂浜に大小の神輿が乱舞する光景は壮観です。浜降祭の起源は、天保年間(1840年頃)、寒川神社の神輿が、大磯で行われる国府祭(こうのまち)に渡御した帰りに、参加した神社の氏子たちが争いを起こし、御輿が相模川に落ちて行方不明となりましたが、南湖の鈴木孫七がご神体を発見し寒川神社に届けたことを契機に、寒川神社の神輿が南湖の浜で「禊(みそぎ)」をするようになったといわれています。また、それより昔から鶴嶺八幡宮では、浜辺への御輿渡御が行われていたといわれています。それらが合され、今の浜降祭となっています。各地の神社からの「宮出し」は夜更けの暗がりの中に始まり、浜に到着頃、日の出を迎えることから「暁の祭典」とも称されます。神輿は地元にもどり町内各家々の「家内安全」「無病息災」を祈り練り歩きます。今や、湘南地域最大規模の、海のお祭りとなっています。

2017年7月17日(祝) 6:30 JR茅ヶ崎駅改札集合

NPO法人 湘南遺産プロジェクト

参加申込み・問合せ : 西村智之 090-8894-3354 mail: 246r@mvp.biglobe.ne.jp

第10回湘南遺産ウォッチング 盛岩寺・薬師堂(昭和文化館)

2017年6月1日(木) 参加者募集!

第2回湘南遺産にエントリー!

投票期間 5/1~6/19 湘南遺産 HP から1日1回毎日投票できます。

ウォッチングに参加して投票しましょう。



盛岩寺・薬師堂 (昭和文化館) 旧越前屋・雨谷商店

大正・昭和・平成と移築により引き継がれた歴史的建造物「薬師堂」(国登録有形文化財答申中)は「昭和文化館」として一般に公開され、築90余年の息吹を伝える。



「越前屋(雨谷商店)」は、江戸時代中期から遊行寺惣門前(現在ふじさわ交流館辺り)で薬品・砂糖などを扱っていた大店で、その様子は浮世絵にも描かれている。関東大震災で店舗が倒壊したため、大正13年(1924年)店舗兼住宅として、倒壊した家屋の部材も再利用して境川大正橋近くに新築された。その後、昭和13年(1938年)に二里半離れた御所見・打戻の村長を務めた農家の母屋として移築され、住居として使われていた。老朽化が進み、床下等の痛みもひどく平成22年解体することが決まり、貴重な建造物であったので盛岩寺が譲り受けることとなり、解体後2年の保管を経て平成26年(2014年)に寺社大工の棟梁によって、境内に移築されて現在に至ります。

大正、昭和、平成の三世代を商家、住居、薬師堂と違った形で移築再利用された木造建築は、他に例を見ない。この建築が良い建材を選び、費用を惜しまず使われたこと。その構造や意匠には、往時の大工の高い技術や職人の技が随所に見られ、部材の再利用により二回の移築と継承が実現した。そしてなによりも三代の持ち主の建物への愛着が感じられ、そのぬくもりと大正・昭和の息吹を伝える貴重な建物です。

みんなで選んで、未来へつなごう!

湘南遺産



後援:藤沢市

2017年6月1日(木)

9:50 小田急・湘南台駅西口4番バス乗り場 集合

10:00 バス出発(湘19)綾瀬車庫行

→「堂の前」下車 → 盛岩寺

参加費:700円 バス・昼食懇親会別

案内:盛岩寺住職・湘南藤沢文化ネットワーク

主催: NPO法人 **湘南遺産プロジェクト**

参加申込み・問合せ : 西村智之 090-8894-3354 mail: 246r@mvp.biglobe.ne.jp

第9回湘南遺産ウォッチング
相模国府祭 (さがみこうのまち)
 2017年5月5日(祭) 参加者募集!



この祭りは、平安時代から神奈川県中郡大磯町公園)で毎年5月5日に行われる祭礼で、昭和
 祭礼の前日5月4日に、道浄め「浜降り」神事を行う。当日は一宮(寒川神社 寒川町)・二宮(川
 勾神社 二宮町)・三宮(比々多神社 伊勢原市)・四宮(前鳥神社 平塚市)・五宮(平塚八幡宮 平塚市)が神揃
 山に集合し、一宮(寒川神社)と二宮(川勾神社)がトラの皮を敷いて相互に自分の座を進めて上座を譲らず、三宮
 (比々多神社)が「いずれ明年まで」と仲裁を入れ座問答(ざもんどう)の祭事が終了する。この神事は相武と磯
 長が合併して相模一国となった時、その一宮争いの表現という説がある。その後五社の総代はそれぞれ神揃山を下り
 六所神社に向かう。これを「七度半の催促使」と言う。五社の神輿は「大矢場」に移動し、六所神社が来て六社揃う
 と国司祭りが行われ「鷲の舞」が舞われ一宮から五宮の神輿も加わり、天下泰平・五穀豊穰・災厄消除を祈願する。

国府本郷の神揃山及び「大矢場」(現在の馬場
 53年(1978年)に神奈川県の無形民俗文化
 財に指定された。祭礼の前日5月4日に、道浄め「浜降り」神事を行う。当日は一宮(寒川神社 寒川町)・二宮(川
 勾神社 二宮町)・三宮(比々多神社 伊勢原市)・四宮(前鳥神社 平塚市)・五宮(平塚八幡宮 平塚市)が神揃
 山に集合し、一宮(寒川神社)と二宮(川勾神社)がトラの皮を敷いて相互に自分の座を進めて上座を譲らず、三宮
 (比々多神社)が「いずれ明年まで」と仲裁を入れ座問答(ざもんどう)の祭事が終了する。この神事は相武と磯
 長が合併して相模一国となった時、その一宮争いの表現という説がある。その後五社の総代はそれぞれ神揃山を下り
 六所神社に向かう。これを「七度半の催促使」と言う。五社の神輿は「大矢場」に移動し、六所神社が来て六社揃う
 と国司祭りが行われ「鷲の舞」が舞われ一宮から五宮の神輿も加わり、天下泰平・五穀豊穰・災厄消除を祈願する。

第2回湘南遺産にエントリー!

同じく今回エントリーの「茅ヶ崎海岸浜降祭」の起源にもなる祭礼です。

選定投票期間 5月1日~6月19日(50日間) 湘南遺産のHPから、1日1回、毎日、投票できます。
 5月5日にウォッチングのうえ、投票お願いします。

選定発表会 6月25日(日): 茅ヶ崎市勤労市民会館

後援: 大磯町、茅ヶ崎市、平塚市

みんなで選んで、未来へつなごう!

湘南遺産
 ®

2017年5月5日(祭)
 8:15 JR大磯駅前集合 ~ (バス) ~
 9:00 六所神社
 ~ 大矢場 ~ 真勝寺 ~ 神揃山
 約3.5キロ 約2時間
 11:00 ~ 座問答 ~ 懇親会
 参加費 500円 (バス・懇親会別)

この企画は、NPO 大磯ガイドボランティア協会のツアーに

NPO 大磯だいすき倶楽部とNPO 湘南遺産プロジェクト合同で参加します。

参加申込み・問合せ: 富山 昇 080-5002-1038 mail: tom.n@mh.scn-net.ne.jp
 : 西村智之 090-8894-3354 mail: 246r@mvp.biglobe.ne.jp

第8回湘南遺産ウォッチング 耕余塾と旧三觜八郎右衛門家住宅

桜満開を狙い！ 2017年4月1日(土)



耕余塾跡



旧三觜八郎右衛門家住宅

明治期、湘南の地に、政財界に人材を輩出した中等教育機関がありました。

耕余塾は明治5年、羽鳥村の名主、三觜八郎右衛門が小笠原東陽を先生に招いて開設した「読書院」に始まります。明治10年には、「耕余塾」と改め、明治30年まで続きました。門下生には、後の内閣総理大臣吉田茂、医者で自由民権運動家の平野友輔、味の素を創立した鈴木三郎助兄弟、らの名が連なっています。今は「耕余塾跡」が保存され、近くの明治市民センターに模型や資料が展示されています。

耕余塾を創設した三觜八郎右衛門の住宅は現存し、地元のボランティアにより公開されています。立派な薬医門と石塀に囲まれ、主屋は1階土間の上部に2階がある構造で、床・違棚・付書院を備えた座敷を設けています。大黒柱は太い樺を用い、建具や欄間や金具は凝った意匠が施されています。昔の大地主の堂々たる家屋敷は、国の有形文化財に登録されています。

みんなで選んで、未来へつなごう！

湘南遺産[®]

NPO法人 湘南遺産プロジェクト

参加申込み・問合せ：西村智之 090-8894-3354 mail: 246r@mvp.biglobe.ne.jp

2017年4月1日(土)

- 9:30 JR 辻堂駅東改札口 集合
→ 明治市民センター
→ 汲田墓地(小笠原東陽の墓)
→ 耕余塾跡
→ 旧三觜八郎右衛門家住宅
→ 昼食 → 藤澤浮世絵館
参加費 700円 昼食費別

第7回湘南遺産ウォッチング 茅ヶ崎館

湘南の別荘文化を味わいましょう。見学+食事会



茅ヶ崎館が湘南遺産にエントリーされました。

創業は明治32年(1899年)。明治・大正・昭和・平成の歴史を伝える老舗の日本旅館です。建物は、茅ヶ崎市内で1番目の国指定有形文化財で、手入れの行き届いた芝の庭園に面した大広間や各お部屋、唐傘天井の明治時代からの浴室、大正時代からの檜風呂など、湘南の別荘文化の時代が今でも窺えます。また、世界の映画界に名声を残す小津安二郎監督が長年にわたって定宿として使ったお部屋が今もそのまま残っています。小津調と言われるローアングルで固定した構図の独特の映像美は、日本の伝統的な生活様式の純和風旅館の茅ヶ崎館から生み出されたのでしょうか。館内、お庭、設備、調度備品等、奇麗に修理保存管理され、湘南文化を体感することができます。



小津安二郎監督が長年わたって定宿として使った部屋が今も残っています。



湘南遺産®

2017年2月12日(日)

限定10名 11:30入館~昼食会
やまゆり豚の西京みそ焼コース 4,500円(税別)
14:15頃~ 五代目森浩章さまの案内で館内見学

NPO法人 湘南遺産プロジェクト

参加申込み・問合せ : 西村智之 090-8894-3354 mail: 246r@mvp.biglobe.ne.jp

第6回湘南遺産ウォッチング **平塚**

参加者募集！ 2017年1月24日(火)

平塚で湘南遺産を探すツアーです。
旧横浜ゴム記念館、東海大学松前記念館などを巡る予定です。

旧横浜ゴム平塚製造所記念館

明治に創建された日本火薬製造株式会社の建物で、平塚市内では唯一、県内でも数少ない明治時代の洋風建造物です。
建築的な特徴としては、整った塔屋の姿、アーチ型の窓やその上下に施された装飾、北側の壁に設けられた出窓などです。
日本火薬製造株式会社～海軍火薬廠は、多くの軍需工場進出の礎となり、平塚市の工業の発展に大きく影響を与えたとともに、平塚が空襲を受ける要因になりました。この建物は日本爆発物製造株式会社時代の施設のうち現存する唯一の建造物であり、近代史のシンボルとしても貴重なもので、国登録有形文化財に指定。現在は八幡山公園に移築されて、市民活動に利用されています。



ガイドは湘南遺産プロジェクト・チーフアドバイザーの中村實先生です。



昭和9年横浜市生まれ。鎌倉第一中学校、都立日比谷高校、慶応大学経済学部卒。横浜銀行入行後、企画部副部長、はまぎん産業 文化振興財団理事、同事務局長等を歴任。都市や観光について研究し、退職後は、東北文化 学園大学 総合政策学部長、関東都市学会会長 などを歴任。現在、神奈川県立保健福祉大学 非常勤講師、(公社)かながわデザイン機構監事。NHK文化センター等で、神奈川県内各地の街と歴史を紹介している。著書に『初めての地域交通観光論』等。

2017年1月24日(火) 10:00
JR 平塚駅東改札口 集合
参加費 700円(資料代) 昼食費別

湘南遺産

®

NPO法人 **湘南遺産プロジェクト**

参加申込み・問合せ : 西村智之 090-8894-3354 mail: 246r@mvp.biglobe.ne.jp

第5回 湘南遺産ウォッチング



藤沢宿の秋

2016年11月27日(日)

10時半～14時半

(昼食「謹製藤沢宿弁当」付き)

藤沢は今から400年ほど前の江戸時代、宿場町としてたくさんの人でにぎわっていました。私たちのルーツである彼らが、どんな人たちだったのか、どんな生活をしていたのか知りたくありませんか？

難しそう？そんなことはありません。食べ歩いたり、写真を撮ったり、クイズを考えたり、紙芝居をみたり、おもしろ豆知識を聞いたりしているうちに自然とわかっちゃいます。

○○の秋といえば、食欲の秋、スポーツの秋、行楽の秋、芸術の秋、勉強の秋…そのすべてをひっくるめたのが「藤沢宿の秋」。

このツアーに参加すれば、もっと藤沢のことが好きになれるはず！

※申込みは11月17日(木)まで！

湘南遺産

【場所】

小田急線藤沢本町駅

10時20分集合

ふじさわ宿交流館にて

昼食・解散

【定員・参加費】

20名・1300円

(昼食代込み)

※昼食の「謹製藤沢宿弁当」は、やまゆりポークの角煮やしらすシューマイ等、全て藤沢産食材を使用！

【対象】

小学生からシニアまで

どなたでも！

※小学3年生以下は

保護者同伴

参加のお申し込みは、

NPO法人湘南遺産

プロジェクト代表

西村智之まで。

電話：090-8894-3354

メール：246r@mvb.biglobe.ne.jp

NPO法人 湘南遺産プロジェクト

URL <http://shonanisan.net> mail: info@shonanisan.net

(後援：藤沢市)

第4回 湘南遺産ウォッチング



2016年
8月17日(水)

● 九基の人形山車

明治中頃に地元九つの氏子町内が夫々製作したもので、三層式・総高約八メートルで人形が飾られ、屋台には精巧な彫刻が施されている。整列の順序は『那須与一』『源頼朝』『神武天皇』『源義経』『徳川家康』『楠木正成』『浦島太郎』『日本武尊』『仁徳天皇』の順で境内に集う。この祭りは県下で最も盛観を誇っている。

● 湯立て神楽 2016年度【湘南遺産】選定!!

鎌倉時代初期より鶴岡八幡宮の神楽男によって伝えられた神楽で、皇大神宮で演じられているのは二人舞を含めて十二座が伝承されている。

主催：NPO 法人 湘南遺産プロジェクト

● お申し込みは

● 内容 ◆ 参加費 500円 (資料代) 募集人員 20名
(定員になり次第締め切ります)

13時45分 JR 藤沢駅北口集合
徒歩約15分で現地着

- 14時00頃 人形山車の参進開始
※境内と社殿内で『湯立神楽』奉納
- 15時00頃 9基の人形山車の入場紹介
- 15時30分頃～各町内の山車のお囃子競演及び山車
回転しての競演
- 17時30分頃終演

湘南遺産®

NPO法人 湘南遺産プロジェクト

代表理事：西村 智之
神奈川県茅ヶ崎市東海岸北4丁目15番13号
TEL: 090-8894-3354 FAX: 0467-85-7302
E-mail: 246r@mvp.biglobe.ne.jp

第3回 湘南遺産ウォッチング 11月12日(木)

えぼし岩 まち歩き音声ガイドでまわる茅ヶ崎南湖周辺からえぼし岩周遊



三橋卯之助さんが語る茅ヶ崎の歴史

茅ヶ崎歴史の語り部故三橋卯之助さんの肉声を聴きながら巡ります。南湖の浜でウミガメが卵をうみに来たこと、烏帽子岩の方から本マグロの大群が押し寄せ、地引網に掛ったこと、今までに聞いたことのない、茅ヶ崎の面白い昔話を聴くことができます。

えぼし岩（烏帽子岩）

正式名称は「姥島」（うばしま）。茅ヶ崎海岸沖合約 1.4 kmにある、大小 30 個以上からなる岩礁群。最大の岩は、形状が「烏帽子」（えぼし：昔の公家のかぶり物）に似ているところから「えぼし岩」と呼ばれています。高さは約 12.4m。



- 9:10 茅ヶ崎南口バス亭①番集合
- 9:30 浜見平 BRANCHI
- ～まちスポ茅ヶ崎より音声ガイドでぶらり
- 12:00 えぼし岩周遊 40分
- 13:10 昼食
- 15:30 まちスポ茅ヶ崎で解散

参加費：音声ガイド利用費 500 円 周遊船費 1500 円

＜申し込み・連絡先＞
Tel 090-8894-3354
Fax 0467-85-7302
E-mail
246r@mvb.biglobe.ne.jp
代表理事：西村智之

NPO法人 湘南遺産プロジェクト

湘南遺産®

第2回 湘南遺産ウォッチング



2015年
8月17日(月)



明治中頃に地元九つの氏子町内が夫々製作したもので、三層式・総高約八メートルで人形が飾られ、屋台には精巧な彫刻が施されている。整列の順序は『那須与一』『源頼朝』『神武天皇』『源義経』『徳川家康』『楠木正成』『浦島太郎』『日本武尊』『仁徳天皇』の順で境内に集う。この祭りは県下で最も盛観を誇っている。

鎌倉時代初期より鶴岡八幡宮の神楽男によって伝えられた神楽で、皇大神宮で演じられているのは二人舞を含めて十二座が伝承されている。

主催；NPO 法人 湘南遺産プロジェクト

● 内容

- 13時45分 JR 藤沢駅北口集合
徒歩約15分で現地着
- 14時15分頃 人形山車の宮入
- 9基の人形山車を次々と解説（レディオ湘南アナウンサーが担当）
- 15時30分頃～境内と社殿内で『湯立神楽』奉納
- 17時30分頃終演
- ◆参加費 500円（資料代） 募集人員 20名（定員になり次第締め切ります）

●お申し込みは

湘南遺産®

NPO法人 湘南遺産プロジェクト

代表理事：西村 智之
神奈川県茅ヶ崎市東海岸北4丁目15番13号
TEL: 090-8894-3354 FAX: 0467-85-7302
E-mail: 246r@mvb.biglobe.ne.jp

第1回 湘南遺産ウォッチング

湘南遺産プロジェクトは、湘南地域において、未来に継承していきたい「モノ」や「コト」を見つけて、選定し守り・育てていく市民活動です。その第一歩として「湘南遺産」に相応しい「モノ」や「コト」を探出することを旨とした見学会や街歩きツアーを企画していきます。このイベントにはどなたでも参加できます。

旧藤澤カントリー倶楽部の面影と、藤沢宿の歴史遺産を巡る

藤澤カントリー倶楽部



グリーンハウス

2015年

7月28日(火)

主催；NPO 湘南遺産プロジェクト

共催：NPO 湘南ふじさわシニアネット・湘南温知会

案内：渥美圭市氏（「善行雑学大学」保存再生推進部会メンバー）

1932（昭和7）年開場の「旧藤澤カントリー倶楽部」は、雄大なスロープに富み、富士山・江ノ島・相模湾を見渡す関東一の眺望を誇った関東有数の名門ゴルフコースでした。

皇族や各国の大公使を始め、著名な政治家、財界人、作家などが交流する華麗な舞台となっていたようです。しかし、太平洋戦争が激しさを増す頃、海軍に徴用され、開場以来わずか11年で閉鎖されました。

この「旧藤澤カントリー倶楽部」のクラブハウスは現在も残っています。設計者はアントニン・レーモンドで、白亜の南欧風容姿は最古のゴルフ場クラブハウスとして知る人ぞ知る貴重な建造物とされています。名称を「グリーンハウス」と称し、今は県立体育センターの「食堂」として利用されています。

このゴルフ場跡地に広がる「聖園女学院」のキャンパスには、「旧藤澤カントリー倶楽部」の面影に触れる事が出来ます。こうした史跡こそ将来に伝え残す「湘南遺産」候補として沢山の人が知っていただきたいと思えます。

●コース

- 9時45分 小田急線善行駅二階改札口集合
10時～ 「グリーンハウス」(旧クラブハウス)にて
旧藤澤カントリー倶楽部の映像や写真など鑑賞
11時～ 「聖園女学院」ゴルフコース跡地を散策
「聖心の布教姉妹会」チャペルほか見学
12時～ 「白旗神社」「首洗井戸」「藤沢宿商家の蔵」などを巡り
13時～ 昼食
14時半 「蔵前ギャラリー」見学、解散
参加費 500円(資料代) 募集人員 20名(定員になり次第
締め切ります)
※お茶代、食事代は別途となります。

●お申し込みは

湘南遺産®

NPO法人 湘南遺産プロジェクト

代表理事：西村 智之
神奈川県茅ヶ崎市東海岸北4丁目15番13号
TEL: 090-8894-3354 FAX: 0467-85-7302
E-mail: 246r@mvb.biglobe.ne.jp